

## ① 制度の概要

省力化等生産性向上に資する新たな技術の開発に向けて、食品事業者及び機械メーカー等が連携して行うプロジェクトを支援します。食品製造業の労働生産性は全産業平均を大きく下回り、有効求人倍率は約3倍と深刻な人手不足に直面。この状況を打破するため、AI・ロボット等を活用した革新的な省力化技術の実証開発を促進し、業種横断型の技術開発を推進します。

## 🔗 支援内容

### ☐ 技術開発プロジェクト支援

食品事業者と機械メーカー等が連携した省力化技術の実証開発

最大9,000万円

補助率1/2以内

### ☐ 機械設備導入・改良支援

AI・ロボット等の先端技術を活用した設備の導入及び改良を支援

最大9,000万円

補助率1/2以内

## 🎯 対象となる事業・経費

### 【技術開発プロジェクト支援】

- ☐ 省力化等生産性向上に資する新技術の開発
- ☐ 専門家への指導謝金／実証拠点への旅費
- ☐ 需用費／賃借料及び使用料／委託費

### 【機械設備導入・改良支援】

- ☐ 機械設備の導入及び改良費
- ☐ 人件費(明確に区分でき証拠書類で確認可)

## 👥 対象者

- ☐ 食品の加工・製造を行う法人格有事業者
- ☐ 食品事業者とともに事業実施する機械メーカー等
- ☐ 食品事業者を含む事業化共同体(コンソーシアム)
- ☐ 明確な成果目標及び実施能力を有する団体
- ☐ 適切な経理管理体制を有し国内に所在する団体

## ⚠ 補足事項

- ☐ 要件を満たしても審査があり、必ずもらえるわけではありません。
- ☐ 公募から採択まで数か月かかる点にご注意ください。
- ☐ 原則、事業終了後の後払い（清算払い）です。
- ☐ 補助金は返済不要の公的支援制度です。

## 💡 採択率向上のポイント

- ☐ 食品事業者と機械メーカーの**連携体制**を明確化
- ☐ 省力化効果を**定量的な数値目標**で提示
- ☐ 業種横断での展開可能性と波及効果を強調
- ☐ 実証拠点での検証計画を詳細かつ実現可能に記載
- ☐ 成果の公益利用と技術の横展開計画を明記
- ☐ HACCP対応の衛生管理体制を設計段階から組込
- ☐ 事業完了後の商用化計画とスケジュールを提示

## 📊 戦略的分析

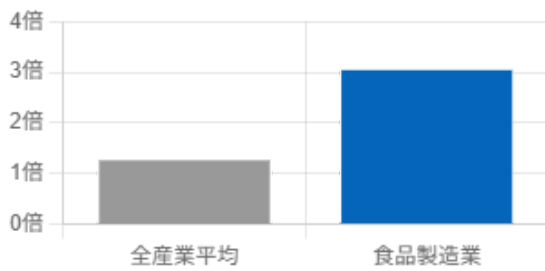
### 技術開発の重点領域

- ☐ AI・ロボット活用による**製造工程の省人化技術**
- ☐ 盛付・包装・検品工程の**自動化システム**開発
- ☐ 食品安全(HACCP)に対応した**衛生管理技術**
- ☐ 搬送・計量工程の**協働ロボット**システム構築
- ☐ 品質検査の**画像認識AI**による自動判定技術

### コンソーシアム形成

- ☐ 機械メーカーとの**早期連携**で実用化を加速
- ☐ 複数の食品事業者による**共同実証**で汎用性向上
- ☐ Sler参画により**導入後の保守体制**を確保
- ☐ 大学・研究機関との**産学連携**で技術基盤強化
- ☐ 業界団体との**情報共有**で横展開を促進

## 📈 食品製造業の人手不足状況



令和5年度データ

食品製造業は全産業平均の2倍超の求人倍率で深刻な人手不足

## 💡 想定される開発分野

業種・工程	省力化技術の開発例
弁当・惣菜製造	盛付ロボット／自動検品システム
パン・菓子製造	包装ライン自動化／搬送ロボット
めん類製造	計量・包装自動化システム
野菜加工	洗浄・カット・充填の一貫自動化

## 📁 必要書類とチェックポイント

このレポートは生成AIにて作成されています【2025/12/19作成】

提出書類	チェックポイント
課題提案書	<ul style="list-style-type: none"><li>技術開発の目的と省力化効果を明確に</li><li>実証計画のスケジュールを具体的に記載</li><li>成果の横展開計画と公益性を強調</li></ul>
決算書	<ul style="list-style-type: none"><li>直近の決算書を1部提出</li><li>財務健全性と事業継続性を確認</li></ul>
規約・定款等	<ul style="list-style-type: none"><li>コンソーシアムは規約書を必ず作成</li><li>代表団体の権限と責任を明確化</li></ul>

## 📅 申請スケジュール

### 🟦 事前準備

- 連携先の選定と協定書作成に約1～2ヶ月
- 技術開発計画と実証計画の策定

### 🟦 申請期間

2025年12月16日 **～2026年1月16日17時**

- 電子メールによる提出を推奨
- 令和7年度補正予算案に基づく公募

### 🟦 審査期間

- 提出された提案書について厳正に審査

### 🟦 採択結果通知

- 得点が高い者から順に候補者を選定
- 必要に応じ計画修正や減額調整あり

### 🟦 交付決定

- 補助金交付決定後に事業開始

## ❓ 問い合わせ

制度詳細 [https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/kanbo/251216\\_031-1.html](https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/kanbo/251216_031-1.html)  
詳細な手続きや公募要項は必ず制度詳細ページをご確認ください。

お問い合わせ 農林水産省大臣官房新事業・食品産業部  
食品製造課原材料調達・品質管理改善室  
国産切替企画調整班  
TEL.03-6744-2089  
お問い合わせは制度詳細ページよりお願いいたします。